

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年10月29日

上場取引所 大

上場会社名 石原薬品株式会社

コード番号 4462 URL <http://www.unicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 竹森 莞爾

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 浅野 真司

四半期報告書提出予定日 平成21年11月11日

配当支払開始予定日

TEL 078-681-4801

平成21年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	6,195	21.8	211	60.3	225	61.4	144	46.4
21年3月期第2四半期	7,924		531		584		270	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	20.90	
21年3月期第2四半期	36.43	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	15,728	12,320	78.3	1,776.24
21年3月期	14,513	12,146	83.7	1,751.06

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 12,320百万円 21年3月期 12,146百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		18.00		18.00	36.00
22年3月期		15.00			
22年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,450	6.4	470	29.4	520	19.4	340		49.02

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 4.その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更	無
以外の変更	無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	7,460,440株	21年3月期	7,460,440株
期末自己株式数	22年3月期第2四半期	523,983株	21年3月期	523,793株
期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	6,936,484株	21年3月期第2四半期	7,419,750株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実績の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、内外における在庫調整の一巡や経済対策効果、中国などアジア向けを中心にした輸出の回復の動きを背景に持ち直しの動きが広がりました。しかし、企業の設備・雇用の過剰感は根強く、民需の持続的回復には至っておりません。このような状況下において、売上高は6,195百万円（前年同期比21.8%減）、営業利益は211百万円（前年同期比60.3%減）、経常利益は225百万円（前年同期比61.4%減）、四半期純利益は144百万円（前年同期比46.4%減）となりました。

事業分野別売上高及び概要は、次のとおりであります。

（事業分野別売上高）

（百万円未満切捨表示）

区分	事業分野	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	増減	平成21年3月期
製品	金属表面処理剤及び機器等	2,604	1,935	669	3,922
	電子材料	201	103	98	346
	電子関連分野計	2,806	2,038	767	4,268
	自動車用品分野	547	520	26	998
	工業薬品分野	83	75	7	142
	製品合計	3,437	2,635	801	5,409
商品	金属表面処理剤及び機器等	447	620	173	715
	電子材料	1,379	758	621	2,131
	電子関連分野計	1,826	1,378	447	2,847
	自動車用品分野	270	257	12	531
	工業薬品分野	2,389	1,923	466	4,516
	商品合計	4,486	3,560	926	7,896
総合計		7,924	6,195	1,728	13,305

（概要）

当第2四半期累計期間における電子関連分野の状況は、対応する電子部品業界において、在庫調整の進展と内外の家電購入支援策の効果からデジタル家電やパソコンの販売が改善し、アジア向け電子部品等の輸出も持ち直し、需要が改善しました。このような状況下において、めっき液の需要は海外が先行する形で緩やかな回復基調をたどりました。対応部品毎の状況は、バンプ対応めっき液が国内、海外とも高い伸び率となったものの、COF対応めっき液は国内需要が伸びず、リードフレーム、コネクタ、その他は依然として低迷しました。化成処理液自動管理装置及び試薬は、装置導入の延期・凍結など設備投資に消極的な企業が多く、ユーザーのライン稼動状況も完全には回復していないことから試薬使用量は伸び悩みました。この結果、金属表面処理剤及び機器等の売上高は、2,555百万円（前年同期比16.3%減）となりました。一方、電子材料のニッケル超微粉は、需要先のセラミックコンデンサの生産の減少と競合参入による納入数量減により低迷し、機能材料加工品は、半導体製造装置向け、液晶製造装置向けとも全般的に需要減により販売は低調に推移した結果、電子材料の売上高は、861百万円（前年同期比45.5%減）となり、電子関連分野の売上高は、3,417百万円（前年同期比26.2%減）となりました。

自動車用品分野の状況は、エアコンフィルターが標準装備となりフィルター交換需要が高まる中、カーディーラーでの交換時にエアコン洗浄も同時施工する提案を促進し売上が増加しましたが、景気低迷の影響を受け回復が遅れている溶接関係薬剤が低迷し、自動車用品分野の売上高は778百万円（前年同期比4.7%減）となりました。

工業薬品分野の状況は、鉄鋼業界の需要は低水準であるが、内外需とも在庫調整の進展を受け回復基調にあり、鉄鋼各社で減産緩和の動きが拡大しました。このような状況下、建築不況によるアルミの需要

減、鉄鋼向け一般薬剤の需要減等により、工業薬品分野の売上高は、1,998百万円（前年同期比19.2%減）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末より363百万円増加し3,397百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税引前四半期純利益が前年同期に比べ200百万円減少し224百万円となり、減価償却費121百万円、売上債権の増加760百万円、仕入債務の増加900百万円、法人税等の還付210百万円等により705百万円（前年同期116百万円）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有価証券の取得による支出148百万円、売却及び償還による収入30百万円、有形固定資産の取得による支出88百万円等により 205百万円（前年同期301百万円）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の返済による支出18百万円及び配当金の支払124百万円等により 148百万円（前年同期164百万円）となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しは、生産が持ち直しているとはいえ稼働率の水準はなお低く、企業の設備や雇用の過剰感は続いており、先行きの需要動向についても不透明感を払拭できない状況にあります。このような状況下、通期の業績見通しにつきましては、第3四半期以降の各事業分野について需要動向等を検討した結果、下記のとおり修正いたします。

通期の業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	12,000	370	440	270	38円92銭
今回発表予想（B）	12,450	470	520	340	49円02銭
増減額（B - A）	450	100	80	70	10円10銭
増減率（%）	3.8%	27.0%	18.2%	25.9%	25.9%
（ご参考）前期実績 （平成21年3月期）	13,305	363	435	71	9円76銭

（注）上記業績予想数値につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しています。

5.【四半期財務諸表】
 (1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,396,949	3,042,613
受取手形及び売掛金	3,551,945	2,791,111
有価証券	941,657	415,246
商品及び製品	617,557	530,019
仕掛品	46,256	53,601
原材料及び貯蔵品	294,597	364,340
その他	81,488	309,930
貸倒引当金	356	279
流動資産合計	8,930,096	7,506,583
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,751,279	1,731,927
その他(純額)	905,633	960,326
有形固定資産合計	2,656,913	2,692,254
無形固定資産		
	18,352	15,106
投資その他の資産		
投資有価証券	2,896,064	3,097,635
その他	1,230,114	1,207,321
貸倒引当金	3,483	4,978
投資その他の資産合計	4,122,695	4,299,977
固定資産合計	6,797,960	7,007,338
資産合計	15,728,057	14,513,922
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,571,830	1,671,758
1年内返済予定の長期借入金	24,000	30,250
未払法人税等	86,403	-
賞与引当金	142,704	80,966
役員賞与引当金	21,800	-
その他	168,755	215,486
流動負債合計	3,015,494	1,998,461
固定負債		
長期借入金	14,000	26,000
退職給付引当金	85,045	90,352
役員退職慰労引当金	197,377	185,954
その他	95,316	66,658
固定負債合計	391,738	368,965
負債合計	3,407,233	2,367,427

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,447,280	1,447,280
資本剰余金	1,721,281	1,721,281
利益剰余金	9,751,787	9,731,697
自己株式	488,227	488,048
株主資本合計	12,432,121	12,412,210
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	111,297	265,715
評価・換算差額等合計	111,297	265,715
純資産合計	12,320,823	12,146,495
負債純資産合計	15,728,057	14,513,922

(2)【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	7,924,019	6,195,448
売上原価	5,862,015	4,555,186
売上総利益	2,062,004	1,640,262
販売費及び一般管理費		
販売促進費	47,949	31,569
運賃及び荷造費	131,837	108,869
旅費及び交通費	88,263	65,442
報酬給与手当及び賞与	312,259	311,762
賞与引当金繰入額	77,087	76,954
役員賞与引当金繰入額	5,450	21,800
退職給付引当金繰入額	10,268	8,548
役員退職慰労引当金繰入額	11,420	11,423
福利厚生費	88,510	88,560
研究開発費	425,244	428,374
減価償却費	50,573	45,277
貸倒引当金繰入額	76	76
その他	281,079	230,596
販売費及び一般管理費合計	1,530,019	1,429,254
営業利益	531,984	211,007
営業外収益		
受取利息	19,838	2,854
有価証券利息	-	11,578
受取配当金	13,116	11,947
為替差益	13,706	-
その他	19,744	17,403
営業外収益合計	66,406	43,784
営業外費用		
支払利息	2,564	1,525
売上割引	1,402	625
為替差損	-	16,735
コミットメントフィー	9,115	9,160
その他	1,289	1,089
営業外費用合計	14,371	29,136
経常利益	584,019	225,654
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,200	850
特別利益合計	1,200	850
特別損失		
固定資産除却損	140	1,368
減損損失	173	486
投資有価証券評価損	159,783	10
特別損失合計	160,098	1,865
税引前四半期純利益	425,121	224,639
法人税等	154,790	79,689
四半期純利益	270,330	144,949

【第2四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	3,983,062	3,205,809
売上原価	2,971,954	2,329,882
売上総利益	1,011,108	875,927
販売費及び一般管理費		
販売促進費	24,180	15,038
運賃及び荷造費	65,918	58,273
旅費及び交通費	42,857	32,240
報酬給与手当及び賞与	146,657	152,812
賞与引当金繰入額	35,600	37,748
役員賞与引当金繰入額	-	10,900
退職給付引当金繰入額	4,237	2,675
役員退職慰労引当金繰入額	5,711	5,714
福利厚生費	42,838	43,508
研究開発費	232,096	209,685
減価償却費	24,826	22,964
貸倒引当金繰入額	0	-
その他	117,264	100,469
販売費及び一般管理費合計	742,190	692,030
営業利益	268,917	183,896
営業外収益		
受取利息	9,657	2,342
有価証券利息	-	6,049
受取配当金	659	659
有価証券売却益	4,733	-
受取賃貸料	-	4,373
法人税等還付加算金	-	6,169
その他	7,816	1,260
営業外収益合計	22,866	20,855
営業外費用		
支払利息	2,235	1,352
売上割引	523	349
為替差損	5,508	14,302
コミットメントフィー	7,247	7,290
その他	694	510
営業外費用合計	16,209	23,805
経常利益	275,574	180,945
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,200	965
役員賞与引当金戻入額	5,450	-
特別利益合計	6,650	965
特別損失		
固定資産除却損	89	67
投資有価証券評価損	159,783	10
特別損失合計	159,873	78
税引前四半期純利益	122,351	181,832
法人税等	38,629	60,355
四半期純利益	83,722	121,477

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	425,121	224,639
減価償却費	127,787	121,901
減損損失	173	486
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,123	1,418
賞与引当金の増減額(は減少)	4,952	61,738
役員賞与引当金の増減額(は減少)	16,350	21,800
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,630	5,307
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	11,420	11,423
受取利息及び受取配当金	33,032	26,525
支払利息	2,564	1,525
有価証券及び投資有価証券売却損益(は益)	4,746	-
為替差損益(は益)	10,667	12,856
有価証券及び投資有価証券評価損益(は益)	159,783	10
有形固定資産除却損	127	90
売上債権の増減額(は増加)	99,186	760,833
たな卸資産の増減額(は増加)	11,028	10,450
仕入債務の増減額(は減少)	250,040	900,072
その他の流動資産の増減額(は増加)	26,813	14,079
その他の流動負債の増減額(は減少)	20,578	3,055
その他の固定資産の増減額(は増加)	20,361	72,822
その他の固定負債の増減額(は減少)	1,583	2,000
小計	310,470	466,497
利息及び配当金の受取額	32,605	29,458
利息の支払額	2,564	1,525
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	224,250	210,649
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,261	705,080
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	6,000	206,000
定期預金の払戻による収入	12,000	212,000
有価証券の取得による支出	278,497	148,480
有価証券の売却及び償還による収入	634,522	30,000
有形固定資産の取得による支出	54,597	88,064
無形固定資産の取得による支出	5,644	5,177
投資活動によるキャッシュ・フロー	301,783	205,721
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	480,000	300,000
短期借入金の返済による支出	480,000	300,000
長期借入金の返済による支出	30,750	18,250
ファイナンス・リース債務の返済による支出	738	5,192
自己株式の取得による支出	101	178
配当金の支払額	133,392	124,648
財務活動によるキャッシュ・フロー	164,982	148,270

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,102	12,856
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	267,164	363,945
現金及び現金同等物の期首残高	2,628,353	3,033,613
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,895,517	3,397,559

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。